

# 金ヶ崎議員の大量用紙購入

## 「25年度政務活動費問題」

### 市議と通販代理店社長を証人喚問

23万円のコピー用紙購入！  
繰り返し「事務費」と主張

金ヶ崎議員は、平成25年度の政務活動費から、「事務費23万4292円」でコピー用紙21万枚や事務用品を購入したとする実績報告書を議長に提出していました。9月10日の議会運営委員会（以下「議運」）で、共産党委員が「政務活動費の範囲を逸脱しているのではないか」と指摘。委員会は、議長に、本人から聞き取りをして整理することを求めました。

#### 「事務費」を「広報費」に・一転して「訂正願」を2度も

金ヶ崎議員は、実績報告書を提出する際にも、正副議長の2回の聞き取りでも、一貫して「事務費である」と主張してきましたが、12月22日になって突然、「広報費0円を19万4672円」とする「訂正願」を提出。さらに、同月25日、「広報費594円を16万2770円」とする「訂正願」を提出しました。

議運では、「365日、毎日500〜600枚コピーした計算になる。考えられない」など、同議員の回答を疑問視する意見が多数だされ、「訂正」が繰り返され、説明が二転三転することなどから、議会が

調査に乗り出すことになりました。12月25日の本会議で、地方自治法第百条の権限を議運に付与し調査する決議が可決（金ヶ崎議員、秋月議員が反対）し、1月30日、金ヶ崎議員と代理店社長を証人喚問しました。

#### 証人喚問で判明したこと・「会社」宛を政務活動費に！?

通販会社の代理店社長は、21万枚のコピー用紙などは、不動産会社（金ヶ崎議員が経営）が通販会社に発注し、通販会社から不動産会社に納品され、不動産会社が通販会社に振り込みにて入金していたことを証言しました。

また、議会への収支報告書に添付されている「請求書」と「領収書」は代理店が、26年4月になって金ヶ崎議員の依頼によつて発行したものであることも判明しました。

結局、注文・納品・入金が日経ハウジングであるにも関わらず、金ヶ崎議員が自身あての請求書・領収書を作成してもらい、政務活動費の収支報告をしていたことが明らかにになりました。

金ヶ崎議員は、「市議会報告の印刷などに約18万枚を使った。」と証言。これはすでに提出されている「事業報告書」記載の内容と食い違っています。また、印刷には親族の会社にある輪転機を使ったと

証言しました。

また、26年度分の自民党機関誌「りぶる」代金や、24年度に購入した用紙代も25年度分政務活動費に含めていたことも明らかになっています。

#### 政務活動費とは・

議員の調査研究に資するとして交付されています。交付額は、「宇治市議会政務活動費の交付に関する条例」で、会派に一人あたり月額3万円（第3条）、議員は月額2万円（第4条）と規定しています。4月1日〜3月31日の1年間の支出に交付され、残れば市に返還し、1円の支出から領収書を添付

し、広報、調査活動の報告書も提出しなければなりません。党議員団はこうした政務調査費（当時）の使途基準の改革を議会に提案し、2000年から実施されています。

なお、09年から会派・個人が閲覧できるよう、議会図書室や議会ホームページで公開しています。

「地方自治法第百条」・調査を行うために、関係人の出頭、証言、記録の提出を請求でき、拒否したときは罰則を受ける。

## 国保運協 来年度の国保料を答申

### 医療・後期分「据え置き」 介護分5・87%減額へ

宇治市国民健康保険運営協議会（以下「運協」）は1月30日、宇治市長に来年度の国民健康保険料の答申を提出しました。

市の国保料は、府内で2番目に高く、給与収入300万円（4人世帯・介護分2人）で39万2440円にもなります。党議員団が実施した市民アンケートにも、国保料の引き下げを求める切実な声が多く、寄せられています。

党議員団は繰り返し、国保料の

引き下げを求めてきました。来年度の国保料について、1月20日、運協に引き下げを求める申し入れを行い、地方紙にも意見広告を掲載しました。

市は、黒字になつても基金に積み立て、基金残高は7億円を超えています。予算を決める3月議会です。「据え置き」ではなく「引き下げ」へ、頑張ります。

議員団だより 2015年2月8日号  
日本共産党宇治市会議員団  
宇治市宇治琵琶33 宇治市役所内  
TEL22-3141 FAX24-7884

## 金ヶ崎議員の説明?



- ・2014年4月 議会事務局の聴取に事務局「本当に事務費ですか？」  
金ヶ崎市議「自民党会派を離脱し色々事務費・消耗品が必要になっている。」
- ・2014年10月3日 正副議長らの聴取に議長「議会だよりなどの広報費ではないのか？」  
金ヶ崎議員「資料などのコピーに使った。」
- ・2014年12月11日 正副議長らの聴取に議長「資料のコピー等に使ったことだが、資料の種類、数量、目的は？」  
金ヶ崎議員「議会の会議録、市民・自治会からの相談に対して配る資料のコピー印刷に使っている。」